

# 北九州市 児童福祉施設等 第三者評価結果票

## 1 施設・事業所の概要

- (1) 事業者名(法人名) 社会福祉法人 北九州市保育事業協会
- (2) 事業所名 萩原保育園
- (3) 所在地 北九州市八幡西区青山1丁目7番50号
- (4) 電話番号 093-621-7472

## 2 評価実施日

平成19年 11月 12日

## 3 評価実施者

北九州市(北九州市児童福祉施設等第三者評価委員会)

## 4 評価結果

### 総合評価

保育園は国道3号線沿いの住宅街に位置し、小学校に隣接しています。開園して間もない園舎は美しく清潔で、室内は木の温もりのある保育環境が整備され、バリアフリーへの配慮もみられます。隣接する小学校との交流も頻りに行われるなど、様々な取り組みにより人とのふれあいを大切にした保育が行われています。

#### 子どもの発達援助

保育計画は保育指針に基づき、保護者の意向を考慮して作成されています。今後は、指導計画が園の独自性や発達を考慮して作成されることと、評価・見直しの内容を反映させることが望まれます。保育の記録は継続的になされ、整理・保管されています。また、ケース検討は適切に行われており、保育実践に活かされています。

健康管理や感染症についてのマニュアルが整備され、記録と合わせて子どもの健康状態を把握するとともに、感染症の流行時期には保護者への情報提供がなされています。また、健康診断や予防接種の実施状況を記録し、漏れがない様に保護者へ働きかけています。給食献立表等を保護者や来園者に提供しています。温かい雰囲気の中で食事を楽しめる環境が整えられており、アレルギー疾患を持つ子どもの食事については、医師の診断書や指示書をもとに、除去食が提供されていますが、四者協議(保護者・園長・担当保育士・調理員等)の実施が望まれます。

各クラスに遊びのコーナーが設置され、廃材を利用した手作り玩具なども準備され、保育実践一覧表を作成し、遊びの環境を見直し、充実を図っているところは高く評価できます。地域における様々な行事へ参加し、身近な自然や社会との関わりを持てる様な機会が設けられています。各クラスに、手作り楽器等が準備され、音楽に親しめるような環境づくりがなされています。絵本の継続的な読み聞かせを行い、絵本の貸し出しも行っています。職員は性差への先入観を持たずに対応され、子どもを受容し穏やかな言葉がけがなされています。様々な取り組みを通して、異年齢児の交流が図れるような取り組みがなされています。ボランティアの協力を得て「英語で遊ぼう」等を実施し、異文化理解に対する取り組みがなされています。保護者向けに人権に関する絵本を紹介し啓発に努めていますが、今後は子どもの権利擁護に関する研修などに参加することが望まれます。延長保育は、落ち着いた雰囲気の中でくつろげるような環境が整えられています。現在、障害のある子どもは、いつでも受け入れられる体制が整っています。

#### 子育て支援

保護者との情報交換は口頭や連絡ノートなどでなされていますが、今後はすべての保護者を対象に個人懇談を実施することが望まれます。また、地域の子育て支援にも積極的に関与し高く評価できますが、児童虐待に関連する研修への参加が望まれます。

園庭開放などの活動に加え、ホームページや掲示板で育児情報を発信し、地域での子育て支援に寄与しています。一時保育については、保護者とのコミュニケーションを十分に図りながら実施されています。

#### 地域の住民や関係機関等との連携

地域や関係機関との連携は園便りの配布や行事参加など幅広く実施されており、高く評価できます。また、地域のお祭りにも参加するなど、地域住民との連携も図られています。小学校や他の保育園と交流を行い、行事などを通して連携が図られています。実習生などの受け入れも適切に対応されています。

#### 運営管理

研修に関しては年間計画に基づいて参加し、その記録は個人別に整理されています。守秘義務などの情報管理については、園独自の確認票が策定され周知されています。掲示板やホームページでの情報提供を行うなど、理解や協力を得るための取り組みがなされています。安全管理については、事故や災害に関するマニュアルが整備されており、関係機関に協力を得ながら不審者対策や消火活動などの訓練も実施され、適切な取り組みが行われています。

# 評価対象ごとの評価（概要）

## 子どもの発達援助

一人一人の子どもの状況に配慮した保育が展開されているか、保育にふさわしい環境が整っているかなどを評価したものです。

評価対象	評価結果
<b>発達援助の基本</b>	<p><b>計画・記録</b>            保育計画は保育指針に基づいて作成され、保護者の意向も考慮されていますが、指導計画について園の独自性や発達の特徴を考慮して作成することと、評価・見直しの内容を反映させることが望まれます。保育の記録については、継続的になされ、整理・保管されています。</p> <p><b>会議</b>            ケース検討は必要に応じて行われており、経過の記録や見直しがなされ、話し合われた内容を指導計画に取り入れるとともに職員へも周知され、保育実践に生かされています。</p>
<b>健康管理・食事</b>	<p><b>健康管理</b>            健康管理年間計画表や発病時のマニュアルが整備され、記録と合わせて子どもの健康状態が把握されています。また、健康診断などの受診状況や予防接種の状況を記録し、漏れがないように働きかけています。</p> <p><b>感染症</b>            感染症への対応マニュアルが整備され、適切に対応されています。感染症の流行時期には、関係機関からのお知らせなどを掲示するとともに保護者へ配付し、発生状況とあわせて予防対策などの情報提供が行われています。</p> <p><b>食事</b>            温かな雰囲気の中で、食事を楽しめる環境が整えられています。給食献立表やお勧めレシピを保護者へ配布しており、来園者にも提供しています。アレルギー疾患をもつ子どもの食事については、医師の診断書や指示書をもとに、子どもの状況に応じた除去食の提供が行われていますが、四者協議の実施が望まれます。</p>
<b>保育環境・保育内容</b>	<p><b>保育環境</b>            保育園内外は丁寧に清掃されており、保育室には自然物を用いた子どもの作品が飾られ、季節感のある環境づくりがなされています。各保育室に遊びのコーナーが設けられ、年齢に応じた木製の玩具や手作り玩具、教材が数多く用意されるなど、子どもの発想や自発性を大切にしようとする姿勢が強く感じられます。また、保育実践一覧表を作成し、各クラスの遊びの環境の見直しと、充実を図っているところは高く評価できます。</p> <p><b>保育内容</b>            保育活動全般的に、子どもを受容し穏やかな言葉かけがなされています。地域のお祭りへの参加やエコクラブに入会するなど、様々な行事への参加を通して、身近な自然や社会との関わりを持てる様な機会が設けられています。3歳未満児と3歳以上児に分かれてのリズム遊びや、集会などの機会に自然な形で異年齢児の交流が図られています。絵本の継続的な読み聞かせを行い、絵本の貸し出しも行っています。乳児保育は、保育士の連携が良く、子ども一人一人に温かい言葉掛けや対応がなされています。</p> <p><b>人権・性差</b>            ボランティアの協力を得て異文化理解に取り組み、保護者へ人権に関する絵本を紹介するなど、人権啓発に努めていますが、子どもの権利擁護に関する研修などに参加することが望まれます。            性差への先入観を持たずに対応され、行事を通して保護者に対する啓発も行われています</p> <p><b>延長保育・障害児保育</b>            延長保育は、落ち着いた環境の中でくつろげるような保育が行われています。子どもの状況についての職員間の引継ぎや保護者との情報交換も適切になされています。            現在、障害のある子どもはいませんが、研修会などに参加しており、いつでも受け入れる体制が整えられています。</p>

## 子育て支援

子育てに関する保育所と保護者との相互理解や、地域における子育て支援の取り組みなどを評価したものです。

評価対象	評価結果
者の育ち支援 入所児童の保護	<b>保護者との関係・虐待</b> 保護者との情報交換は、登降園時の口頭での連絡に加え、3歳未満児については個人用連絡ノート、3歳以上児についてはクラスの連絡簿にて実施されていますが、今後はすべての保護者を対象にした個人懇談を定期的実施することが望まれます。現在、虐待が疑われるケースはなく、発見・報告などの仕組みは整備されていますが、児童虐待に関する研修への参加が望まれます。
支援 地域の子育て	<b>地域支援・一時保育</b> 園庭開放や「萩原遊ぼう会」などの活動に加え、ホームページや掲示板でも育児情報を発信し、地域での子育て支援に寄与しています。一時保育については、専用の連絡ノートを作成し、保護者とのコミュニケーションを十分に図りながら実施されています。

## 地域住民や関係機関等との連携

地域の最も身近な児童福祉施設としての役割を果たしているか、関係機関等との連携を図っているかなどを評価したものです。

関・団体との連携 地域の住民や関係機関	<b>地域での役割・その他機関との連携</b> 関係機関からの情報などは、保護者へ配布するとともに掲示板に掲示され、内容別に保管されています。園の行事に地域の民生委員・児童委員が参加するなど連携が図られています。隣接する小学校や近隣の保育園と定期的に交流があり、行事などを通して連携を図る機会が作られています。また、様々な活動を通して日頃から近隣住民との良好な関係作りに努め、各種のボランティアによる協力を得ながら、近隣住民への理解を深めています。
ンティア 実習・ボラ	<b>実習等の受入</b> 実習生やボランティアの受け入れに当たっては保育所の方針が事前に説明され、それぞれの目的に応じてプログラムが提供されています。実習生についてはクラスや計画を選択してもらい、実習に取り組まれています。

## 運営管理

保育に関する基本方針等が策定されているか、職員研修などの取り組みがなされているかなど、組織としての運営管理を評価したものです。

組織運営 基本方針	<b>理念・方針</b> 保育理念などは明文化され、園独自の「育てたい子ども像」や「目指す保育士像」が示されています。 <b>保育の質の向上・研修</b> 保育士のレベルアップを目指して、参加した研修を個人別に整理しています。また、研修に関する年間計画も策定され、計画的に参加しています。
安全・衛生管理 情報提供 守秘義務の遵守	<b>守秘義務・情報・安全</b> 守秘義務の遵守や記録の管理については、サービス規程以外に各種の倫理規定を作成し、全職員に周知されています。掲示板やホームページでの情報提供に加え、自治会へ園だよりを配付するなど、理解や協力を得るための取り組みがなされています。安全・衛生管理については、マニュアルや記録簿が整理され、職員へ周知されています。また、警察署や消防署の協力を得て、不審者対策の訓練や消火訓練が実施されています。